

令和7年度 山階小学校 学校経営方針

めざす子ども像

- ・自分らしく生き生きと活動する子
- ・他者と協働し考える子
- ・多様性を認め合い、尊重できる子
- ・正しい判断と行動ができる子

めざす教職員像

「日々成長し続けるプロとしての
教職員集団～チーム山階～」

★子どもと真剣に向き合う教職員

- ・子どもの命を守りきる
- ・誰一人取り残さない
- ・教職員の言動そのものが教育

★保護者・地域から信頼される教職員

- ・開かれた学校づくり

★教育のプロとして、

自己を磨き続けられる教職員

- ・職責を自覚する
- ・自己研鑽につとめる
- ・効果的、効率的な業務の工夫
- ・ワーク・ライフ・バランスを意識する
- ・子どもの力につながる働き方改革

*学校運営協議会『あいあい山階』

「出会い」「ふれあい」「支えあい」

(平成17年9月発足)

学校教育目標

「豊かな人間関係を築き、
よりよい未来を創造する山階の子」
～ふるさと山階なかまと共に～

ウェルビーイングな学校をめざして

- ・子どもが安心して通う学校
- ・保護者、地域とつながり合い信頼される学校
- ・教職員にとって働きがいのある学校
- ・伝統の上に愛される学校



学校教育目標実現のために…

★学びの質を高める

- ・子どもが主役、教師は支援する伴走者としての授業形態
- ・個別最適な学びと協働的な学びを組み込んだ授業形態
- ・効果的なICT機器の活用
- ・日々の授業と家庭学習の連動
- ・家庭での自学自習の習慣化
- ・読書活動の推進

★豊かな心を育てる

- ・道徳教育の充実
- ・情報モラル教育の取組
- ・児童会活動の充実等による望ましい人間関係の構築
- ・伝統文化体験等を通して伝統・文化の良さを知り受け継いでいく
- ・様々な体験学習を通して豊かな情操を育む。

京都市の目指す子ども像

「伝統と文化を受け継ぎ、
次代と自らの未来を創造する子ども」

令和7年度 重視する観点

子どもの「主体性」と「社会性」の育成を目指し、「自ら学ぶ力」「自ら律する力」を学校・幼稚園全体の教育活動の中で高める。

1. 主体的・対話的で深い学びを重視した授業を通して、学びの質を高める。
2. 日々の授業と家庭学習との連動を通して、自学自習の習慣化を図る。
3. 自他を大切にし、「公共の精神」に基づく態度を育む。

★健やかな体の育成

- ・体力・運動能力の向上
- ・休み時間・放課後を活用した取組や遊び
- ・安全教育の充実
- ・避難訓練・安全指導
- ・危機管理マニュアルの更新
- ・的確に行動できる体制づくり
- ・食に関する指導の推進